



浜っ子

発行 カトリック浜寺教会
高石市羽衣 2-2-27
TEL 072-261-1563
FAX 072-261-1594

2020年7月号 (2020.06.28 発行)

コロナウイルスにちなんで

ふきょうしゅうどうじょかい
マリア布教修道女会

sr. ルイザ・ゴリ

ご存じかも知れませんが、いずみブロックの社会(奉仕)活動の一つとして、プロテスタントの数人のかたとともに、2か月ごとに、私たちはある病院に行き、精神の病を患っている女子病棟を訪問します。数年前からの活動ですが、最初のきっかけは、岸和田栄光教会の牧師さんの呼びかけでした。



訪問するとき、いつも賛歌から始まります。楽しいメロディのものや、季節に合わせたものや、祈りのものなどがあります。一人のかたが、自分が好きな歌が放送されると、必ずホールに出てきてくれます。その歌は、あの「いつくしみ深き」の歌です。どのようなことに心が惹かれるのか、静かなメロディなのか、歌詞なのか、祈りなのか分かりませんが、その姿は感動的です。彼女が安らぎと慰めを得ておられることを、その穏やかな、美しい顔から分かります。

コロナウイルスのことで、今も世界中、悩み苦しむ多くの人のことを考えると、この女性の穏やかな姿を、たびたび思い出します。苦しみの重荷に負けることなく、そこから「救いへの道」があるのだと教えてくれるかのようです。それでは、「いつくしみ深き」の歌詞を2節まで書いてみます。その言葉のなかに、悩み苦しむとき、自分にとって「救いへの道」を確かめることができるかも知れません。

「いつくしみ深き、友なるイエスは、罪とが憂いを取り去りたもう。
心の嘆きを包まず述べて、などかはおろさぬおえる重荷を。
いつくしみ深き、友なるイエスは、われらの弱きを知りてあわれむ。
悩み悲しみに沈めるときも、祈りにこたえて慰めたまわん。」

最後に、いまだに、多くの国々の人々が苦しんでいることを心にとめて、フランシスコ教皇様の「マリアへの祈り」の中からの言葉を聞きましょう。

「愛する母マリア、わたしたちがすべての人とのつながりに気づき、ただ一つの大きな家族の一員であるという思いが、世界に広がるようにしてください。アーメン。」



THINKING ABOUT CORONA VIRUS

Sr. Luisa Gori

The group of “Social Activity” in Izumi block goes every two months to a mental **hospital**, women ward. We usually begin with a song in praise of the Lord. There is a lady who, as soon as she hears the melody of a song she likes, leaves her room and comes to join us. The song is “Jesus, our loving friend”. Maybe she is attracted by the words, or by the sweet melody.



At any rate, when she listens to this song, her heart is filled with **comfort and peace**, and **her face appears beautiful and quiet**.

Thinking of the world situation of distress and suffering because of the **corona virus**, the image of this lady often comes to my mind. “**There is a way to salvation**”, she seems to tell us. Let us have a look now at the words that seem to have the power to give her peace and comfort, even in times of suffering, and let us try to find out our own “way to salvation”.

“**Jesus, our loving friend**, can remove our distress and anxiety. He knows how weak we are. When we feel desolation and sadness He will listen to our prayer and bestow upon us the abundance of his comfort and peace”.

Finally, let us keep in mind all those who suffer in the world, helped by a prayer to our blessed Mother by **Pope Francis**.

“Mary, our loving Mother, help us to be aware that we are connected with all mankind. Through your prayer, may the consciousness of being but **a member of an only one big family** expand all over the world. Amen.”

新型コロナウイルス感染症に対する注意は、引き続き大切です。

誰もが感染者になる可能性、すでに感染者である可能性があることを忘れずに行動いたしましょう。

7月の主日のミサは、6月同様に行われます。その後は、決まり次第連絡を致します。

- ミサ当日、自宅にて 熱を測ってきてください。熱のある方・風邪症状のある方など、体調がすぐれない方は、無理をしないでお休みください。ご家族に体調がすぐれない方がおられるときも同様に、ミサの参加をお控えください。
- 浜寺教会では
 - 1、主日のミサは 8時30分～・10時30分～、の2回です。
但し、第2日曜は、11時よりポ語ミサが行われるため、日本語ミサの 10時30分～信徒会館です。
人数次第では、外でテント下 になります。
 - 2、平日のミサは、毎週火曜日9時～です。
 - 3、換気のため、すべての窓・出入口は開放したままにします。空気を動かすために、天井に向けて扇風機を回します。室温によっては、クーラーも使用します。ご自分で調節できるよう上着などをご持参ください。

- 4、ご自分専用のお水をご持参ください。熱中症対策です。
ミサ後も教会より飲料水の提供はいたしません。
- 5、必ず **マスクを着用** して下さい。忘れた方は係りの者にお声をかけてください。

6、< 教会へ来られたら・・・> 流れを見直しました！

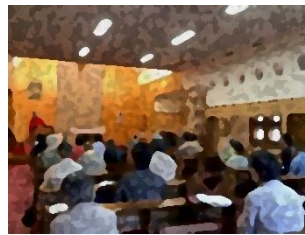
- ① **献金**・・・ミサ中に堂内献金の箱は回しません。ミサ前に入れてください。担当者が奉納します。
- ② せっけんで手を洗ってください（トイレや信徒会館横の水道で・・・）
ご自分のハンカチをご用意ください。手拭用のペーパーは有りません。
- ③ 配布物（リーフレット・浜っ子・時報など）・・・係りの者より受け取ってください
- ④ **アルコールで手指消毒**をして 聖堂に入ります。
- ⑤ 一人ひとりの間隔をとるようにして座ります。（カードで記しています）



（うれしい手洗い場！）



（間隔をあけて座ります）



（司祭もフェイスシールドを・・・）

< ミサ後・・・>

- 7、各ミサ後、消毒作業や清掃を行います。指示に従いご協力ください。地区当番は有りません。
- 8、通夜・葬儀・病者訪問などは、司祭にご相談ください。

<< 「一杯の愛のお米プロジェクト」について >>

新型コロナウイルス感染症の影響により、生活が困窮してしまった人々を支援しようと、先月の浜っ子で、ご協力をお願いしておりましたイエズス会社会司牧センターの「一杯の愛のお米プロジェクト」が6月20日最終発送をもって終了されました。東京のセンター経由のものだけでも、300名以上の方々から合計 3,893,255 円（5月末時点）もの募金と、物的にも霊的にも、愛のこもった尊い物品がたくさん贈られたようです。全国の約4,500か所にお米を届けられ、たくさんの方が喜ばれたようです。

浜寺からも、支援金42,330円と、お米その他の食品支援物資約30Kgを、お届けしました。



ご協力
ありがとう
ございました

※ **カリタスジャパン**では 新型コロナウイルス感染症の影響を受けて生活に困窮する人々への取組を行う団体への資金援助をされています。引き続き個人での募金も受付しております。

募金受付口座は次のとおりです：

郵便振替：00170-5 -95979
 加入者名：宗教法人カトリック中央協議会カリタスジャパン
 * 記入欄に「新型コロナ緊急募金」と明記

カリタスジャパンのホームページ(caritas.jp)からは、クレジットカードによる募金もできます。

<<スピノラ会より、庭木のお引越し>>

緊急事態宣言が解除になり、人の移動もできるようになりました。シスター方もいよいよ東京と浜松に移動されます。これからのご健康とご活躍をお祈りいたしましょう。今は、緑の葉だけですが、季節になり、花が咲くことを楽しみにしています。その時は シスター方のお顔を思い出すことでしょうか。



暑い中、除草・剪定・植え替え作業に、ご奉仕くださった方々に感謝いたします。ありがとうございます。



7月の各種集いの案内 ……

○いずみブロック「共に歩む旅」

日程 : 2020年7月7日～7月28日、9月1日～15日 毎週火曜日 計7回

時間 : 19時30分～20時30分

場所 : 和泉教会

※ マスク着用 ・飲み物は各自持参して下さい

7月の主日ミサ担当一覧	浜寺 8:30 10:30	和泉 9:00 10:30	岸和田 8:30 10:30
5日 年間第14主日	ベスコ	インターナショナルミサ ジュアン(評議会)	村田 (評議会)
12日 年間第15主日	村田 (評議会) 11時 ポ語 イッポリト	ベスコ	インターナショナルミサ ジュアン
19日 年間第16主日	ジュアン	村田 14時 ジュアン(英語)	ベスコ
26日 年間第17主日	ベスコ	ジュアン	村田 15時 村田(英語)

◇毎週土曜日 …… 19:30 主日前晩のミサ(和泉) ……お休み

◇平日のミサ 浜 寺 : 火曜日(毎週) ……9:00

和泉 : 月曜日(毎週)…19:00

木曜日(第2, 4)…9:00…お休み

金曜日(毎月第1)…9:30

金曜日(毎月第1)…9:30

岸和田 : 木曜日(毎週)… 9:00

◇ポルトガル語ミサ 毎月第2日曜日…11:00(浜寺)

◇英語ミサ

毎月第3日曜日…14:00(和泉)

毎月第4日曜日…15:00(岸和田)

◇インターナショナル ミサ

毎月第1日曜…(和泉)

第2日曜…(岸和田)

7月の奉仕者当番表 ……お引き受けくださった方々、宜しく願い致します。